

第1学年学年経営方針

1. 基本方針

- (1) 竹田南部中学校の生徒となった自覚と誇りをもちに、自ら考動することができる生徒の育成を目指す。
- (2) 基本的な生活習慣の中に、学習習慣を身に付けさせていくとともに、自他を大切し、人間性豊かな生徒の育成を目指す。

2. 学年重点目標

- (1) 生活習慣にリズムをもたせ、前向きな姿勢で諸活動に取り組む個々と、居心地の良さが感じられる集団を育てる。
- (2) 自己理解を深め、将来に対して前向きな気持ちで3年間過ごしていこうとする希望をもたせる。
- (3) 基本的な学習習慣を身に付けさせ、自ら進んで学習しようとする意欲をもつ生徒を育てる。
- (4) 家庭との連携を密接にとり、生徒の成長を学校と家庭の両面から支えていく体制をつくる。
- (5) 校区の相互理解を深め、特色や歴史、人々の生き方などに関心を向け、地域で関わり合いながら生きているという自覚をもたせる。

3. 具体的な指導

(1) 学習指導

- ①「授業のルール」を基に学習規律を確立し、学習習慣を身に付けさせる。
- ②主体的・対話的で深い学びを引き出す授業に取り組み、自己肯定感を高めさせ、意欲をもって学習に取り組もうとする気持ちを高めさせる。
- ③学ぶことの楽しさや大切さに気づかせることを念頭に、家庭学習の習慣化を呼びかけ続ける。
- ④朝自習のコラム学習や読書などを通して読解力を高め、自分の考えをもたせていく。

(2) 生活指導

- ①規則正しい生活習慣のリズムを基に、諸活動や様々な行事に前向きに取り組ませる。
- ②生徒会活動や学校行事・清掃活動等に目的意識をもたせ、積極的に協力しながら取り組もうとする学年・学級の雰囲気づくりを心がける。
- ③互いのつながりを大切にするコミュニケーションのあり方を意識させ、「人間関係づくり」活動も取り入れつつ、居心地のいい集団づくりを心がけさせていく。
- ④分からないところが分かり、相互に聞き合ったり教え合ったりする行動力をもたせる。
- ⑤SNSやゲーム・動画等への依存の危険性を知らせると共に、家庭読書の推進を図る。

(3) 進路指導

- ①自分の長所・興味・関心などへの理解を深める活動を通して、自己理解を図らせる。
- ②身近な人の職業調べや先輩の進路を知ることを通して、自分の将来について前向きに考えようとする意欲の向上を図る。
- ③1年後、2年後、3年後の自分の姿を描かせ、そこに近付くためにも1日1日を積み重ねていく見通しをもつことの大切さを知らせていく。